

うつのみや



社協だより

令和5年7月1日 発行

編集発行 **189号**

社会福祉法人
宇都宮市社会福祉協議会
宇都宮市中央1丁目1番15号
宇都宮市総合福祉センター内
電話 028-636-1215(代)
FAX 028-638-9856
<http://www.utsunomiya-syakyo.or.jp>

宇都宮市社会福祉協議会

令和
5年度

日本赤十字社「活動資金(社資)」ご協力をお願い



活動資金は、以下のような事業に活用させて頂いています。



▲栃木県・栃木市総合防災訓練(R4.12)



▲防災・減災に向けたセミナー



▲救急法などの講習の実施



▲赤十字病院における感染症対応



▲石川県大雨災害での復興支援(R4.8)



▲トルコ・シリア地震救援活動(R5.2)

日本赤十字社では、国内外で災害の救護、医療・血液事業、赤十字ボランティアなどさまざまな人道的活動が行われています。そのような事業や活動は、財政面で支援する「協力会員/会員」の皆さまからの「会費」と、広く皆さまからお寄せいただく「寄附金」を合わせた、「活動資金(社資)」によって支えられています。

赤十字の主旨・事業活動をご理解いただき、ご支援ご協力をお願いします。

～令和4年度日本赤十字社「活動資金(社資)」実績額～
(※宇都宮市内)

42,804,251円

皆さまのご協力、誠にありがとうございました。

詳しくは、日本赤十字社ホームページをご覧ください。

+日本赤十字社
www.jrc.or.jp
+日本赤十字社栃木県支部
<http://www.jrc.or.jp/chapter/tochigi/>
電話 622-4327



※日赤活動資金(社資)は皆さまの意思に基づくもの(任意)であり、強制するものではありません。

“うつのみや社協だより”は、**回覧**です。よろしくお願い申し上げます。



宇都宮市社協HP

令和
4年度

宇都宮市社会福祉協議会 事業報告

1. 福祉のこころをはぐくむ人づくり

(1) バリアフリーやノーマライゼーションへの理解を深める福祉共育の支援

- ① 出前福祉共育講座(延66回/延2,567人)
- ② 地区福祉まつり開催支援
- ③ 宇都宮市民福祉の祭典開催支援(参加35団体)



- ④ やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会支援(リーフレットの作成、福祉の祭典における心のバリアフリー啓発活動の実施)

(2) 気軽に参加・参画できる募金活動やボランティア活動の充実

- ① 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動
 - ア. 赤い羽根共同募金運動 31,888,112円
 - イ. 歳末たすけあい募金運動 18,538,995円

- ② 歳末たすけあい事業配分委員会の開催
- ③ ボランティアセンターの運営
 - ア. ボランティアの相談・登録・調整(各種相談・問い合わせ 延6,740件)(団体登録345団体/11,818人)(個人登録85人)
 - イ. ボランティア団体への活動支援
- ④ ボランティア養成(各種講座の開催)
- ⑤ 善意銀行事業の推進
- ⑥ 宇都宮市高齢者等地域活動支援ポイント事業の推進(認定団体492団体/対象者数12,931人)

(3) 災害ボランティア活動の実施

- ① 宇都宮市、市社協、市内のボランティア・NPO団体との3者連携支援を考える研修
- ② 大規模災害に備えた備品の備蓄

(4) 幅広い世代が地域で活躍できる機会づくり

- ① ひとり暮らし高齢者ふれあい会食事業
- ② ふれあい・いきいきサロン事業
- ③ ふれあい・いきいきサロン連絡会研修会
- ④ 男性高齢者調理講習会事業

2. 安心して暮らせる福祉の基盤づくり

(1) 地域福祉・ボランティアなどに関する情報発信の強化

- ① 広報誌「社協だより」(年4回/各21,000部)
- ② ホームページの活用(月平均 約5,500件閲覧)
- ③ 地区社協広報誌の発行助成

(2) 生活・福祉に関する相談支援体制の充実

- ① 日常生活自立支援事業「あすてらす事業」の実施(契約者91人/相談件数 延2572件)
- ② 法人後見事業の実施(受任件数5件/相談件数99件)

- ③ 総合相談センター(心配ごと・悩みごと相談センター)事業の充実(開設回数 延243回/相談件数 延512件)
- ④ 生活困窮者自立相談支援事業の実施(新規相談1,750件/計画作成396件/支援回数9,942件)
- ⑤ 地域包括支援センター事業の充実
地域包括支援センター御本丸・上河内地域包括支援センター

(3) 地域福祉推進のための施設や人材、情報などの活用による福祉の基盤づくり

3. とともに支えあう地域社会づくり

(1) 身近な地域の中での住民相互の支えあい助けあい活動の充実

- ① 地区社会福祉協議会の支援
 - ・ コロナ禍でもつながりを絶やさない地域づくりの好事例を収集・発信

- ② 地区社会福祉協議会会長研修会
- ③ 福祉協力員制度の推進(39地区 2,514人)
- ④ ブロック別福祉協力員表彰式・研修会
- ⑤ 地域共生社会推進事業
- ⑥ 安心・安全情報キット配付事業の推進(累計39地区/延25,572本)
- ⑦ 宇都宮市宮っこの居場所応援連絡会への参加

- ⑧子ども・若者育成推進事業(モデル事業)
“[きらり]宇都宮ブレックスの試合を観よう!”の実施



- ⑨ファミリーケアサービス事業
- ⑩老人クラブ支援の充実
(262クラブ/会員13,868人)

- ⑪敬老会開催の支援
- ⑫援護事業
- ⑬社会福祉資金貸付事業(債権管理のみ)
- ⑭各種事業に対する後援・共催

(2)将来を見据えた地域における福祉の基盤づくりの支援

- ①第4次宇都宮市地域福祉活動計画の推進と第5次宇都宮市地域福祉活動計画の策定
- ②「作業部会」、「検討委員会」、「地域福祉事業運営委員会」の開催
- ③地区福祉のまちづくり計画(小地域福祉活動計画)の策定及び推進の支援

4. 在宅福祉サービス事業の推進

- (1)様々なニーズに応じたサービスの提供
- ①福祉機器(車いすなど)貸出事業(延451件)
- ②福祉理美容出張費補助サービス事業
(申請者174人 / 補助券発行枚数 816枚)
- ③ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業
(利用者 延4,008人 / 配達本数 46,734本)

5. 組織体制の強化

- (1)会務の運営
理事会・監事会・評議員会等
- (2)苦情解決体制
第三者委員会
- (3)地区社会福祉協議会との連携強化
- ①地区社会福祉協議会会長会議
- ②ブロック別地区社会福祉協議会会長会議
- (4)職員育成
職員研修の実施(危機管理研修)

6. 自主財源の確保

- (1)社会福祉協議会会員制度の充実
令和4年度 34,157,636円
- (2)ぎんなん基金事業の充実
- ①ぎんなん基金の運用
(寄附835件/3,630,106円)
- ②ぎんなん基金運営委員会

7. 介護保険事業などの推進

- (1)訪問介護事業所の運営
- (2)居宅介護支援事業所の運営
- (3)通所介護事業所の運営
- (4)障がい福祉サービスの運営
- (5)特定相談支援事業所・障害児相談支援事業所の運営

8. 指定管理施設の管理・経営

- (1)総合福祉センターの管理・経営(2施設)
宇都宮市総合福祉センター・河内総合福祉センター
- (2)老人福祉センターの管理・経営(5施設)
ことぶき会館・ふれあい荘・やすらぎ荘・すこやか荘・上河内老人福祉センター
- (3)地域活動支援センターの管理・経営(3施設)
雀の宮作業所・若草作業所・障がい者福祉センター
- (4)指定管理施設の管理・経営の充実
- ①事業経営委員会



9. 受託事業の実施

(1)宇都宮市からの受託事業

- ①日中一時支援事業の実施(利用者 延763人)
あっとほーむ・うだい
- ②各種奉仕員養成講座の実施(手話・点訳・音訳)
- ③宇都宮市意思疎通支援事業(要約筆記者派遣事業)(派遣23件/活動者 延44人)
- ④宇都宮市高齢者等地域活動支援ポイント事業
- ⑤生活困窮者自立相談支援事業
- ⑥地域包括支援センター事業
- ⑦移動支援事業

(2)栃木県社会福祉協議会からの受託事業

- ①生活福祉資金等貸付事業
※新型コロナ特例貸付(緊急小口 5,278件)
(総合支援 7,820件)
- ②日常生活自立支援事業「あすてらす事業」

令和
4年度

宇都宮市社会福祉協議会 決算報告

収入 **1,367,839** 千円

科目	金額(千円)
①会費収入	34,155
②寄付金収入	11,962
③補助金収入	232,307
④受託金収入	620,842
⑤事業収入	8,979
⑥介護保険事業収入	53,663
⑦障害福祉サービス等事業収入	11,401
⑧受取利息配当金収入	1,494
⑨その他の収入	544
⑩基金積立資産取崩収入	168,305
⑪繰入金収入	92,697
⑫前年度繰越金	131,490

支出 **1,252,564** 千円

科目	金額(千円)
① 地域福祉事業 法人運営、福祉活動推進事業、ボランティアセンター事業、総合相談センター事業、権利擁護・成年後見センター事業、がんなん基金事業、善意銀行事業、共同募金配分金事業	559,260
② 福祉資金貸付事業 生活福祉資金・社会福祉資金	33,946
③ 指定管理事業 老人福祉センター(5施設)、地域活動支援センター(2施設)、障がい者福祉センター、総合福祉センター(2施設)	467,893
④ 介護保険等事業 訪問介護事業、通所介護事業、居宅介護支援事業、相談支援事業	72,762
⑤ 受託事業 地域包括支援センター(2施設)、日中一時支援事業、生活困窮者自立相談支援事業	116,237
⑥ 在宅福祉サービス事業 ファミリーケアサービス事業	2,466

次年度繰越 115,275 千円

サロン紹介コーナー

サロン・わかまつ原(五代若松原地区)

サロン情報

開催日時：毎月第2木曜日 10時～12時
 開催場所：西原北公民館
 代表者：株本 俊夫さん（自治会）
 立ち上げ動機：市のはつらつ教室（介護予防教室）終了後、継続して活動するために立ち上げました。

実施内容

- ・ラジオ体操
- ・リズム体操
- ・ストレッチ
- ・脳トレ
- ・出前講座
- ・季節の行事 など

笑顔溢れる健康サロン

市の高齢者等地域活動支援ポイント事業に登録し、参加者の健康維持・向上のために毎回体操を実施しています。体操の他、脳トレや出前講座、クリスマス会といった季節のイベントも実施。毎回25名程が参加し、笑顔で運動やおしゃべりを楽しんでいます。現在は女性が多いですが、男性の参加者も募集中です!!



▲手作りのイラストを見ながら体操をする様子



▲ラジオ体操をする様子

サロンのアピールポイント

スタッフは市の講座やYouTubeで体操やダンス、脳トレ等の情報を収集。体操の手順をイラストにする等、工夫してサロンを運営しています。また、参加者の方もお掃除当番の役割を担う等、みんなでサロンを作り“わきあいあい”楽しく活動中です!!

わくわくサロン(河内地区)

サロン情報

開催日時：不定期の土曜日 10時～12時
 開催場所：釜井台公民館
 代表者：渋井 トミ子さん（福祉協力員）
 立ち上げ動機：地区社協から立ち上げ要請を受け必要性を感じていたので立ち上げました。

実施内容

- ・ヨガ体操
- ・ボッチャ
- ・輪投げ
- ・ボウリング
- ・談話など

みんなの居場所に

人と人の繋がりが希薄化している今日、不安やストレスを感じていたり、孤立しがちな人が地域にもたくさんいます。本音をぽろっと吐き出せる場所であり、受け止めてくれる場所が必要です。みんなが「笑顔」になり「居場所」となるサロンを日々心がけています。



▲ボッチャをする様子



▲体操の様子

サロンのアピールポイント

釜井台2区の住民を中心に、わきあいあいと活動をしています。ヨガやボッチャ等で運動をしたり、談話を通じてコミュニケーションを図っています。話好きな人がたくさんいるので、気づいたら1～2時間過ぎてることがほとんどです!



ボランティアセンターで行っている事業をご紹介します。



出前福祉共育講座

ボランティアセンターでは、障がいのある方々や地域のボランティアの方々の協力のもと、「学校」「地域」「企業」などすべての市民を対象に出前福祉共育講座を実施しています。

この講座は、障がいのある方の「できないこと、困っていること」に目を向けるのではなく、実際に福祉の体験をしながら「障がいがあっても、自分でできることがたくさんある」「支援が必要な時と、そうでない時がある」といったことに参加者自身が気づき、理解していただくことを目的に行っています。

福祉について考え、理解を深める機会として、ぜひご利用ください。

★講座利用までの流れ

※ご利用の手引きや申請書類については、ボラセンHPの **ボラセン事業** → **出前福祉共育講座**にてご確認ください。

●ステップ1「実施計画・相談」

➡実施希望日の2か月以上前を目安に計画し、ボランティアセンターへお電話ください。

●ステップ2「実施日時等の調整」

➡ボランティアセンターにて講師・アシスタントの調整を行います。

●ステップ3「事前打合せ」

➡依頼者、講師、アシスタント、ボランティアセンターの4者にて実施する講座内容の確認などを行います。

●ステップ4「講座の実施」

➡事前打合せに基づき講座を実施します。

●ステップ5「事後アンケートの提出」

➡終了後、実施報告書をご提出ください。

◆講座メニュー◆

「視覚」障がいを学ぼう

- ・アイマスク体験
- ・点字体験
- ・盲導犬体験

「聴覚」障がいを学ぼう

- ・手話体験

「身体」障がいを学ぼう

- ・車いす介助体験

ボランティアってどんな活動?

- ・ボランティア講話 など



～お願い～

※実施希望日の2か月以上前を目安に計画してください。

※必要に応じて、新型コロナウイルス感染防止対策をお願いします。

【お問い合わせ】 ボランティアセンター（総合福祉センター8階） 電話 636-1285 FAX 634-2870

ホームページもご覧ください。 [宇都宮市社協ボラセン](#)

[Q検索](#)



ボラセンQRコード

善意銀行

ご協力ありがとうございました。
皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。

使用済切手やプルタブによる益金は、宇都宮市内の地域福祉活動やボランティア活動の推進・支援に活用させていただきます。

令和5年2月21日～令和5年5月20日

寄附順・敬称略

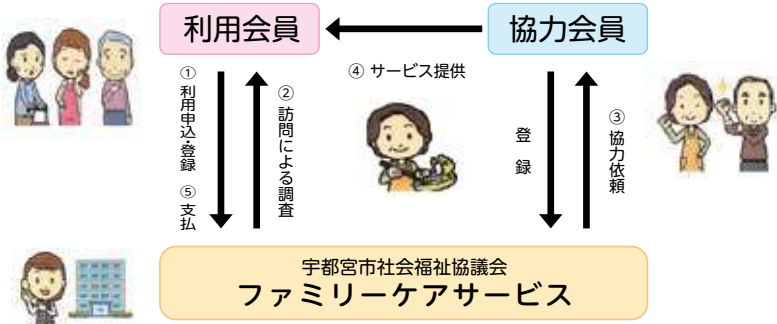
預託者名	預託品等	預託者名	預託品等
高橋 康平	1,000円	福祉劇団やすらぎ 代表 永島丞生	使用済切手
星野 庄三郎	1,000円	富士見ヶ丘接骨院	使用済切手
相田 完児	1,000円	(有)折秋商店	使用済切手
相田 道子	1,000円	地域の居場所「えん」	使用済切手
元・総務省栃木行政監視行政相談センター 青柳	使用済切手	(有)清明建設	使用済切手
栃木県中部地区連絡会 郵便局	使用済切手	田村 忠也	杖10本
菊地 孝夫	プルタブ	台岡本一区自治会	プルタブ
藤井産業(株)	1,000,000円	伊東 良治	プルタブ
奈坪ニュータウン 悠遊会	プルタブ・使用済切手	(株)ジャパンセキュリティ プロモーション北関東支社	使用済切手
宇都宮精機(株)	使用済切手	宇都宮ロータリークラブ	300,000円
宇都宮市立海道小学校	プルタブ	齋藤 富夫	1,000円
石網 正 (3回)	プルタブ・使用済切手	齋藤 モト	1,000円
ガールスカウト栃木県第3団 団委員長 中臣 敦子	プルタブ	齋藤 恵美子	1,000円
柴田 筐子	使用済切手・テレホンカード	高橋 英一	1,000円
(株)内山製作所	使用済切手	黒木橋中部福寿会	使用済切手・プルタブ
小黒 多市	タオル	フタバ食品(株)	100,000円
(株)オートテックニックジャパン	使用済切手	(株)宇東電設	使用済切手
ねっこの会	プルタブ・使用済切手	(有)KEIJI CLASS	使用済切手
音訳ボランティア「ひびぎ」	使用済切手	白金高輪治療院 菊地 雅美	プルタブ
浅野 正雄	1,000円	(有)鈴木燃料店	プルタブ
浅野 巳恵	1,000円	(株)新彩	使用済切手
浅野 郁子	1,000円	(株)栃木銀行	100,000円
浅野 岳彦	1,000円	駒場 昭夫	プルタブ
うつのみや市商工会女性部	プルタブ	ふれあいサロン砥上	プルタブ

ご利用ください
社協の福祉サービス

ファミリーケアサービス

日常生活を営む上で支障があるお困りの方で、家事援助などのサービスを希望する「利用会員」と心身ともに健康で社会福祉事業をよく理解し、熱意をもってサービスを提供する「協力会員」で構成される会員制の有償ホームヘルプサービスです。

- 利用対象者 宇都宮市在住の家事援助を必要としている高齢の方、障がいがある方、ひとり親家庭、病気等の方、妊産婦（おおむね産前6週、産後8週までの方）
- サービス内容 食事の準備や後片付け、衣類などの洗濯、居室等の清掃、生活必需品の買い物など
※ 乳幼児のお世話は対象外になります。
- 利用日時 月～金曜日（午前9時～午後5時）
※ 土・日、国民の祝日、年末年始はお休みとなります。
- 入会金 会員制のため入会金が必要です。（利用会員 3,000円 協力会員 1,000円）
- 利用料金 1時間につき860円と交通費実費分を口座引き落としにて支払っていただきます。



協力会員募集

市内にお住まいで、福祉に理解のある方。ホームヘルパーなどの資格は不問です。入会（登録）前に、研修会を受講していただきます。入会（登録）後、活動時間に応じて、活動費が支払われます。皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご協力いただける方は、お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】福祉サービス課（総合福祉センター6階）電話 636-1215 FAX 610-6605

ぎんなん基金

ご協力ありがとうございました。

皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。
ぎんなん基金は地域福祉事業に活用させていただきます。



令和5年1月～5月

寄附順・敬称略

寄附者	金額 (円)	寄附者	金額 (円)
宇都宮海星女子学院中学校 高等学校	20,000	情熱クラブ関東エリア	10,000
高齢者等地域活動支援ポイント事業利用者 696名	237,200	宇都宮介護者の会	2,462
猪田 一良	1,300	栃木銀行泉が丘支店お客様一同	30
石田 美江	10,000	(有)匠堂宇都宮 栃木美術倶楽部	12,000
宇都宮友の会	10,000	(一社)日本競輪選手会栃木支部	248,000
第16回宇都宮市民福祉の祭典実行委員会	146,671	久保田 善克	5,000

令和4年度の寄附総額
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

累計 **3,630,106円**

宇都宮市社協 公式SNS はじめました!

地域の情報や各種イベントなど、さまざまな情報を発信していきますので、是非ご覧ください。

フォロー、いいね
お願いします



【 Facebook 】



【 Instagram 】
(@utsunomiya.syakyo)



【 LINE 】
(@555yonif)



『宇都宮市総合福祉センター紹介』

宇都宮市総合福祉センターは、児童、障がい者及び高齢者等の福祉の増進、また市民の活動による地域福祉の推進を図るための施設です。福祉に関する社会奉仕活動の推進、社会福祉団体の育成と活動の場の提供を目的として貸館事業などを行っています。ご利用には事前予約の上、申請の手続きが必要です。詳しくは電話または1階窓口にお問い合わせください。また皆さまがご利用しやすいように総合福祉センター内で無料 Wi-Fi が使用できるようになりましたのでご利用ください。



令和5年3月、総合福祉センター内4階に「グローバルカフェ」がオープンしました。このカフェは障がいにより企業等で就職することが困難な方の支援を行なっている「グローバルワークス」が運営しており、平日の11:30～14:00にご利用いただけます。

『力を入れているコーヒーはとても人気があり、200円(税込)でお楽しみいただくことができます。カレーライスや4種類のスパゲッティなどのメニューを取り揃える中、人気のランチは日替わりとして提供しているオムライスです』。ぜひご利用ください。



《グローバルカフェ公式 LINE (ID) =@571zxmtm》